

～社会保障は国が果たす役割！～

地域医療構想で、 医療、介護はようになるか？



政府は、都道府県に「地域医療構想」医療費の「適正化計画」を策定させています。
都道府県の「地域差」を口実に医療費・介護費を削減しようとしています。
政府は、急性期と慢性期のベッド数を減らし、医療費を抑えようとしています。



日時 2017年2月5日(日)13:00～

場所 けんせつプラザ東京

東京都 新宿区北新宿 1-8-16 JR 総武線「大久保駅」下車 徒歩 3 分

内容 講演 1 「地域医療構想で医療はようになるか」

講師：森山治氏(金沢大学地域創造学類教授)

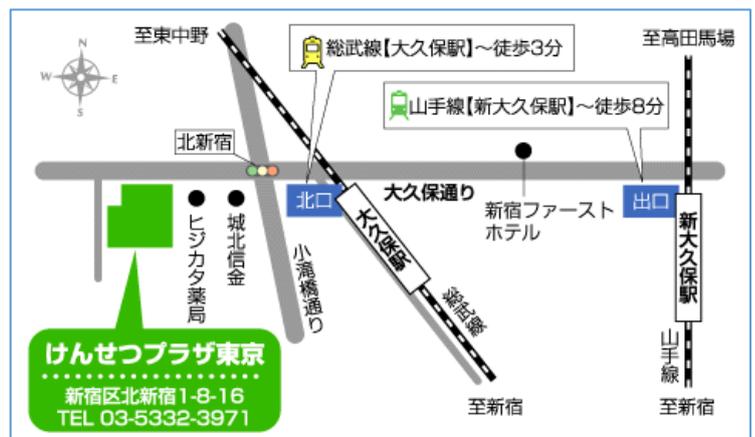
講演 2 「東京の在宅医療における現状と課題」

講師：英裕雄氏(三育会 新宿ヒロクリニック院長)



【会場発言】
あなたの暮らす地域の
医療はようになる？

参加費 500 円
(資料代)



主催 私たちが求める医療と介護・福祉を実現する東京の実行委員会
(東京社保協、東京医労連、東京民医連、東京保険医協会、東京の保健・衛生・医療の充実を求める連絡会、東京地評、東京自治問題研究所、東京土建)

問合せ 事務局：東京自治労連 ☎03-5940-7951